

豚熱(CSF)に感染した野生イノシシを確認(県内 101 例目)

佐野市で捕獲された野生イノシシ1頭において、豚熱ウイルスの感染が確認されました。

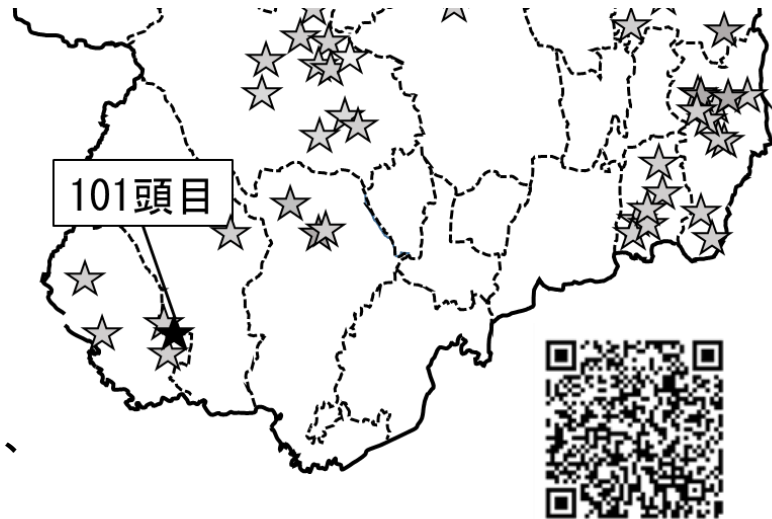
◇101 例目概要

場所 佐野市赤見町
発見日 5月26日
個体情報 成獣、雌

◇栃木県内野生イノシシ検査状況

(6月3日時点、本事例を含む)

- ・ 捕獲イノシシ 1,387 頭を検査し、
42 頭で陽性を確認
- ・ 死亡イノシシ 159 頭を検査し、
59 頭で陽性を確認



豚熱の発生を予防するための
対策に関する動画はコチラ

3月以降、県南部及び県南西部において感染イノシシが多数確認されています。

ワクチン接種だけでは自分の農場を守ることはできません

豚飼養者の皆様は、豚舎内にウイルスを入れないよう、消毒の徹底、野生動物等の侵入防止対策の強化など、最大限の警戒と衛生対策をお願いします。

1 農場周辺の消毒	2 豚舎の衛生管理	3 消毒濃度・交換頻度
①イノシシの餌場となる <u>雑木林の伐採、清掃</u>	① <u>専用長靴及び衣服</u> へ交換 (豚舎内外で完全に区分け)	①踏み込み消毒槽は <u>1日に1回は交換</u>
②柵周囲の定期消毒 (消石灰散布など)	② <u>立入時の手指消毒</u>	②畜舎に入る一輪車等は <u>全体を消毒</u>

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県北家畜保健衛生所 那須塩原市千本松800-3
TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826 (夜間・休日)